

新型コロナワクチン

オミクロン株対応型ワクチン接種のお知らせ



対象者 初回接種（1・2回目）を完了した12歳以上の人で、最終接種から3カ月以上経過した人

接種費用 無料 **接種回数** 1回

接種券の発送 令和4年7月～9月に3回目または4回目接種をされた人には、11月上旬に接種券を発送済です。お手元に届いていない場合は、役場健康福祉課（電話 72-1852）へご連絡をお願いします。

集団接種会場：日野病院（野田 332）

ワクチン	日にち	対象地区	
		午前9時～午前11時30分	午後1時～午後4時
オミクロン株 対応型ワクチン (ファイザー社) ※ BA.4/5 または BA.1 対応型	11月27日(日)	小河内、下上菅、中上菅、上上菅、井ノ原、諏訪、漆原、下福長	根雨3・4区、野田、津地
	12月3日(土)	根雨1・2区、後谷、金持、板井原	黒坂5・6・7区、下黒坂、根妻、久住、下菅
	12月11日(日)	安原、上本郷、下本郷、榎市、別所、小原	黒坂1・2・3・4区、近江、畑、中菅、中菅中央
	12月17日(土)	根雨5・6区	下榎1・2区、三谷1・2区、舟場
	12月18日(日)	貝原、高尾、濁谷、門谷、秋縄、三土	

※オミクロン株の成分が含まれた2価ワクチンは、いずれも従来ワクチンを上回る効果が期待されています。
町では、BA.4/5対応型から接種を開始し、BA.1対応型へ切り替えを行う予定です。接種当日、会場内に使用ワクチンを掲示します。

予約について

▼ 5回目接種となる人（4回目接種を町の集団接種会場で受けた人） ※原則予約は不要

予約日時を指定した「予約票」を接種券と同封しています。
予約票を必ずご覧ください。

《お願い》予約の変更や、集団接種での接種を希望しない人は、
ワクチン予約センターへご連絡ください。

▼ 上記以外の人（3回目・4回目接種の人） ※要予約

上記集団接種日程より、希望の日時をご予約ください。
接種済証に記載の「接種券番号」を準備の上、右記の方法で
ご予約できます。

**電話予約（平日のみ /
午前9時～午後5時）**

【ワクチン予約センター】

電話：

0859-72-1661

または **72-1771**

※今回初めて接種会場までの送迎
を希望する人は、ワクチン予約セ
ンターへご連絡ください。

その他

- ・ これまでに送迎を利用された人については、予約票に送迎時刻を記載しています。
- ・ 予約票が同封されていなかった人のうち、町の集団接種を希望する人は、日程をご覧のうえご予約ください。時間帯によっては電話が込み合うことがあります。つながらない場合は時間をおいてかけ直してください。
- ・ 接種券を紛失した、接種券が届かない場合は、役場健康福祉課（電話 72-1852）に連絡し、当日までに発行を受けてください。接種券がないとワクチン接種ができません。
- ・ インフルエンザワクチンとの接種間隔は問いませんが、その他ワクチンとは2週間空ける必要があります。



日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

油断ならない胆石 詰まると激しい痛みも

秋は健康診断の季節です。年末に向けて、体に無理が来ていないかチェックしてもらいましょう。

そのときはぜひ、超音波検査を受けてください。超音波検査は痛くもかゆくもない検査で、おなか全体を調べることができます。この超音波検査でよく発見されるのが胆石です。胆石は成人の10人に1人が持っているといわれています。ありふれた病気ではありませんが、決して油断して良い病気ではありません。

一言で胆石と言っても、胆石のある場所によって

その病態は大きく異なります。最も多いのが胆嚢内にある胆石で、80%、次は総胆管内が20%、肝内胆管は数%です。できる場所によって胆石の成分は異なりますが、主にコレステロールとビリルビン、カルシウムが含まれています。

胆嚢胆石はコレステロールが多く、総胆管結石はビリルビンカルシウム石が多いのですが、これらの成分が混じったものが最も多くみられます。胆嚢に石があってもコロコロ転がっているときにはほとんど症状はありません。

しかし、胆石が胆嚢の出口や細い胆管に詰まると、突然激しい痛みが出現します。主におなかのみぞおちから右上が痛み、右肩の方にも響くような痛みが起ります。これを胆石発作といえます。

胆石が詰まったり、離れたりすると弱い痛みが食後の度に起こるようなこともあります。特に脂っこいものを食べると胆嚢が大きく収縮するため、胆石がスボットとつまって激痛が起ります。

胆管が完全につまると黄疸が出ます。この状態に細菌感染症を併発すると重症となり、一刻も早く治療しないと、細菌が全身に回って敗血症となり死亡にまで至ります。

胆石を発見するために 超音波検査を受けましょう

このようなことが急に起らないよう超音波検査を受けて、胆石がないか確認しましょう。総胆管に胆石がある場合は早急に胆石を取る必要があります。今では内視鏡によって胆石を取り除いて掃除することができます。

胆嚢と総胆管の両方に胆石があるときは総胆管の石を内視鏡で取った後、胆嚢を切除する必要があります。一回の手術で両方を取ることもあります。少しおなかの傷が大きくなります。胆嚢にだけ石があり、

症状がない無症状胆石の場合には経過観察となります。コレステロール結石の場合はウルソデオキシコール酸という薬を使って、胆石を溶かし、胆汁の流れも良くします。

無症状胆石の患者さんが将来胆石発作をおこすかどうかは半々と言われています。急におなか痛くなった時、医師に胆石持ちであることを必ず話してください。診断の助けになり、治療も早くできるようになります。

でも、胆石ができないようにするのが一番です。肥満、糖尿病、高脂血症は危険因子で、脂っこいもの、コレステロールの多い食事、カロリーの取り過ぎに注意しましょう。超音波検査で胆石が見つかったら慌てず騒がず、日野病院の医師に相談してください。

